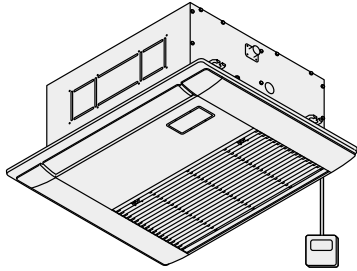


取扱説明書

パッケージエアコン<ビル用マルチエアコン>



室内ユニット

1 方向天井カセット形
(CS-DM5U シリーズ)

品番

CS-P22DM5U
CS-P28DM5U
CS-P36DM5U

接続可能室外ユニット

ビル用マルチ UX シリーズ
ビル用マルチ UXR シリーズ
ビル用マルチ UXPR シリーズ
ビル用マルチ UL シリーズ
ビル用マルチ ULR シリーズ
ビル用マルチ UXE シリーズ
ビル用マルチ UXK シリーズ



取扱説明書（詳細版）をダウンロードできます。
QRコードから代表機種（CS-P22DM5U）のページに
アクセスします。
<https://www2.panasonic.biz/scvb/a2A/top.G01>
「品番・品名・キーワード」欄に「CS-P22DM5U」と
入力し取扱説明書をダウンロードしてください。

QRコードは、株式会社デンソーウェブの登録商標です。
取扱説明書（詳細版）はリモコン CZ-10RT5 シリーズの他にリモコン
CZ-10RT3 を使用した場合の操作説明を追加しています。

保証書・据付工事説明書 別添付

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、
まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- 本書は室内ユニット専用の取扱説明書です。室外ユニット、リモコンに付属の取扱説明書とあわせてお読みください。
- ご使用前に「安全上のご注意」（2, 3 ページ）を必ずお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書、据付工事説明書とともに大切に保管してください。

フロン排出抑制法 第一種特定製品



- この製品には冷媒として、HFC が使われています。
- 1) フロン類をみだりに大気中に放出することは禁じられています。
 - 2) この製品を廃棄・整備する場合には、フロン類の回収が必要です。
冷媒未回収の機器は引渡し禁止です。
 - 3) 冷媒の数量は、本ユニットが接続されている室外ユニットや接続室内ユニット台数、配管長等により異なります。
システム全体での数量は、室外ユニットに記載されています。
 - 4) 使用しているフロン類の地球温暖化係数は、2090 です。

もくじ

ページ

| | |
|-----------------------------------|-----|
| ●安全上のご注意 | 2 |
| ●ご使用前にご確認ください | 4 |
| ●各部の名前 | 4 |
| ●運転のしかた | 8 |
| 設定温度・運転モード・ 風速・風向の設定 | |
| ●便利な機能 | 10 |
| 切/入タイマー運転 | |
| ●お手入れのしかた | 11 |
| エアフィルターのお手入れ時期と 取りはずしかた・取り付けかた | |
| 日常のお手入れ | |
| シーズンの終わり・始まり | |
| フィルターサインについて | |
| ●ナノイー X について | 14 |
| ●内部乾燥について | 15 |
| ●故障かな? | 16 |
| ●運転のしくみ | 18 |
| ●仕様 | 19 |
| ●保証とアフターサービス | 20 |
| ●主要部品の点検と 保全周期の目安について | 21 |
| ●ご確認ください | 裏表紙 |

はじめに

使いかた

お手入れ

必要なとき

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。



してはいけない内容（禁止事項）です。



実行しなければならない内容（強制事項）です。



警告



必ず守る

据え付けや移動・修理完了時には、販売店またはサービス会社や専門業者に次のことを確認する

- 関連法規に従って漏電しゃ断器が設置されていること。（感電や火災の原因）
- エアコン専用の電源が使われていること。（発煙・発火・感電の原因）
- 冷媒が漏れていないこと。（冷媒が火気に触れると有毒ガス発生の原因）
通常使用では漏れませんが、冷えない・暖まらない場合は、漏れている可能性があるため、販売店またはサービス会社へご相談ください。
- 指定冷媒を使用していること。（指定以外の冷媒を使用すると、機器の故障や破裂、けがなどの原因）
- アースが設置されていること。（感電の原因）
- 小部屋などに据え付けられている場合は、開口部や換気扇が取り付けられていること。（冷媒が漏れて限界濃度を超えると酸欠事故の原因）



必ず守る

別売品は必ず当社指定の製品を！

（水漏れや感電・火災の原因）
別売品の取り付けは、専門業者に依頼してください。



禁止

お手入れ時は

- お客様自身で、内部の洗浄はしない。（水漏れや発煙・発火の原因）



必ず守る

異常・故障時には直ちに使用を中止し、配線用しゃ断器（ブレーカー）を切る

異常・故障例

- ・ スイッチを入れても運転しない。
 - ・ 運転中にこげ臭いにおいがしたり、異常な音がする。
 - ・ 配線用しゃ断器（ブレーカー）がたびたび切れる。
 - ・ 本体が変形したり、異常に熱い。
- すぐに、販売店またはサービス会社へ点検・修理を依頼してください。（発煙・発火・感電の原因）



必ず守る

据え付けや移動・修理は

- 必ず販売店またはサービス会社や専門業者に依頼する。（水漏れや感電・火災の原因）



禁止

冷媒が漏れているおそれのあるときは

- ファンヒーターやストーブ・コンロなどの燃焼器具を使用しない。（冷媒が火気に触れると有毒ガス発生の原因）
- 部屋の換気を行い、販売店またはサービス会社に点検を依頼してください。

警告



冷やし過ぎ（暖め過ぎ）ない

- 長時間、冷風（温風）を体に直接当たらない・冷やし過ぎ（暖め過ぎ）ない。（体調悪化・健康障害の原因）

禁止



本体やリモコンは

- ぬれた手で操作しない。（感電や故障の原因）

禁止



室内・室外ユニットは

- 吹出口に指や棒などを入れない。（内部でファンが高速回転しているため、けがの原因）
- 室外ユニットは上に乗ったり、物を載せたりしない。（落下・転落によるけがの原因）

禁止

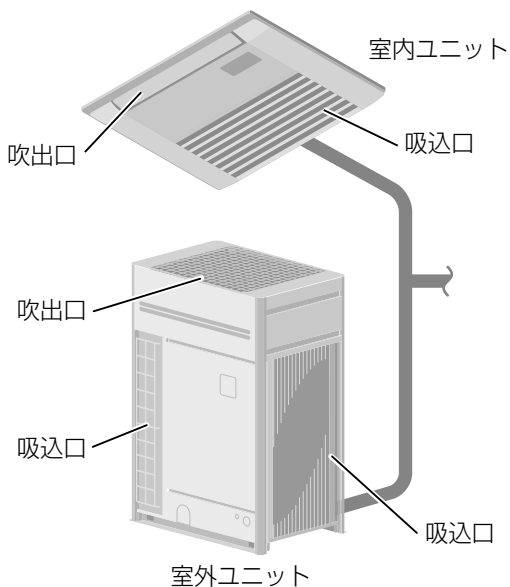


改造・改修は絶対にしない

（修理に不備があると、水漏れや感電・火災の原因）

修理は必ず販売店またはサービス会社にご相談ください。

禁止



注意



禁止

室内ユニットは

- 吸込口やアルミフィンに触らない。（けがの原因）
- 室内ユニットの真下や近くに、他の電気製品や家財・備品などを置かない。（水滴が落ちて、汚損や故障の原因）
- 風を動植物に直接当てない。（動植物に悪影響をおよぼす原因）
- 可燃性スプレー（ヘアスプレーや殺虫剤など）を直接吹きかけない。エアコンの近くに置かない。（発火の原因）
- 他の目的に使用しない。食品・動植物・精密機器・美術品の保存など特殊用途に使用しない。（品質低下の原因）



禁止

ドレンは排水を確実にし、排水口をふさがない

（屋内に水漏れして、備品などの汚損の原因）



禁止

リモコンは絶対に分解しない

（感電や故障の原因）



必ず守る

お手入れ時は

- 必ず運転（内部クリーン運転または内部乾燥運転を含む）を停止し、配線用しゃ断器（ブレーカー）を切る。（感電や、ファンが高速回転しているためけがの原因）
- 高所作業をするときは足場に気をつける。（落下・転倒によるけがの原因）



禁止

- 室内ユニットに洗剤スプレーや水をかけない。（電気ショートにより感電や発火の原因）



必ず守る

燃焼器具と

いっしょに運転するときは

- こまめに換気する。（酸素不足による頭痛などの原因）
- エアコンの風が直接当たらない場所で使用する。（燃焼器具の不完全燃焼による酸欠の原因）



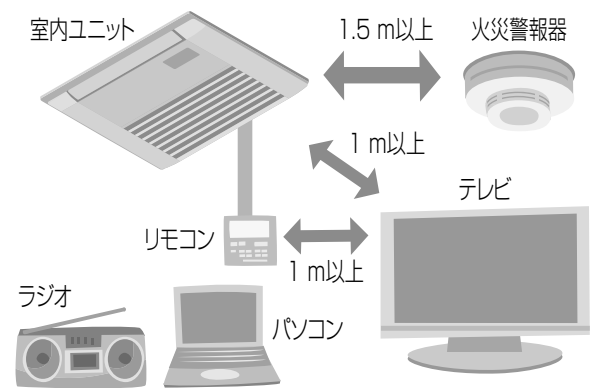
必ず守る

可燃性ガスの漏れや揮発性引火物を取り扱う場所に設置されていないことを確認する

（可燃物や引火性ガスへの引火による火災の原因）

ご使用前にご確認ください

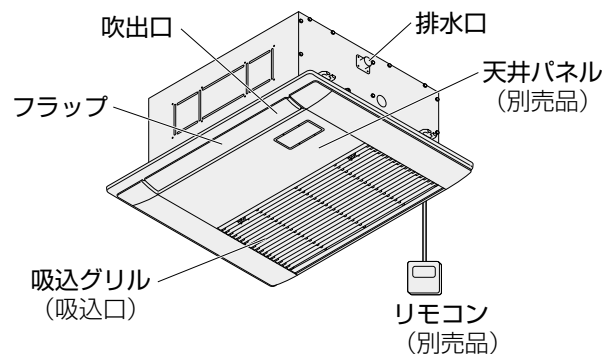
- テレビやラジオ、パソコンなどは、室内ユニットやリモコンから 1 m以上離す
(映像の乱れや雑音が入るおそれ)
- 火災警報器は、吹出口から 1.5 m以上離す
(火災警報器の誤動作のおそれ)
- 室内ユニットの近くで暖房器具を使用しない
室内ユニットのプラスチック部分が熱により変形、変色することがあります。
- サービススペースについて
エアコンが正しく機能するため、または定期的な点検を行うために壁や障害物等から距離が必要です。
寸法等の詳細は、室内ユニットに添付の「据付工事説明書」をご確認ください。
- 運転音にもご配慮を
設置には、次のような場所をお選びください。
 - ・ エアコンの重量に十分耐え、運転音や振動が増大しないようなところ。
- 次のような場所での使用は避ける
 - ・ 可燃性ガスが漏れるおそれがある。
 - ・ 温泉地帯など、硫黄ガスが発生する。
 - ・ 水や油（機械油含む）の飛散や蒸気が多い。
 - ・ 油や粉、水蒸気等が直接吸い込まれる。
 - ・ 電圧変動が大きい。
 - ・ 電磁波を発生する機械がある。
 - ・ 有機溶剤が飛散する。



各部の名前

室内ユニット

- 1 方向天井カセット形
CS-DM5U シリーズ



お願い

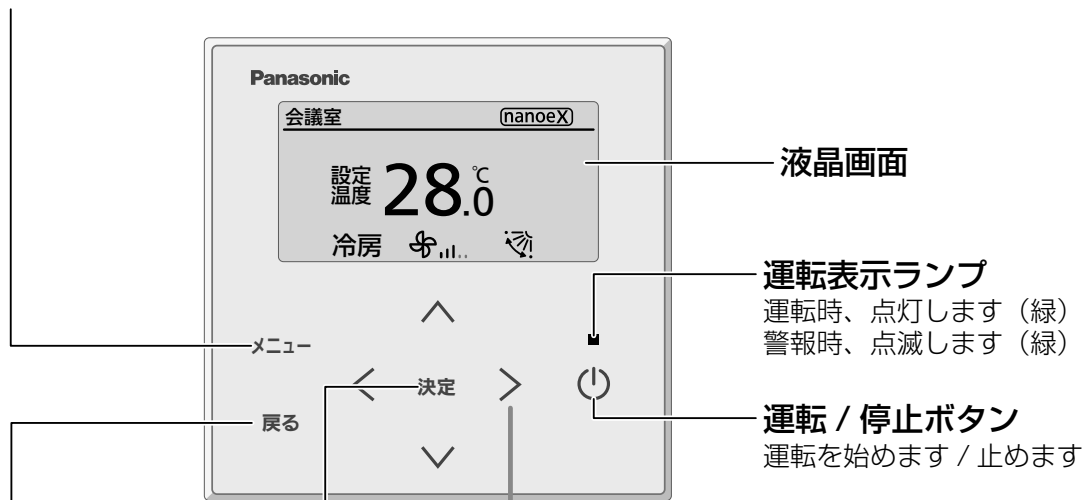
- 暖気は上に、冷気は下にたまります。風向は、暖房時は下向きに、冷房やドライ時は上向きにしてください。
(冷房やドライ時に下向きにすると、吹出口に露が付き、滴下の原因)

多機能ワイヤードリモコン (ナノイー X 対応) (別売品 : CZ-10RT5 シリーズ)

メニューボタン

メニュー画面を出します (6 ページ)

- ・ (メニュー画面から) トップ画面に戻します
- ・ (メニュー画面より下の階層の画面から) メニュー画面に戻します



戻るボタン

1 つ前の画面に戻します

決定ボタン

選んだ内容を決定します

十字ボタン

項目を選びます



お知らせ

- 操作は、ボタンの中央付近を押してください。
- 手袋を着けた状態では、操作できません。
- スタイラスペン、タッチペン等では、操作できません。
- 操作ボタンが汚れている場合は、汚れをふき取ってください。
(日常のお手入れ 12 ページ)

トップ画面

トップ画面は、簡易、標準 (出荷時設定)、詳細の 3 つのモードから選べます。

下記の画面は標準モードにおけるトップ画面です。

詳細は多機能ワイヤードリモコン (CZ-10RT5 シリーズ) の取扱説明書をご覧ください。

除霜中

暖房運転を一時的に止めて霜を融かす霜取り運転を行うときに表示されます。

暖房準備中

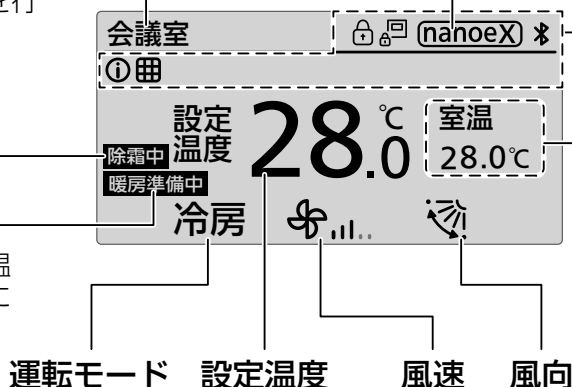
室内ユニットがすぐに温風を吹き出せないときに表示されます。

リモコン名称

ナノイー X 設定中

設定情報アイコン

設定状況によりアイコンの数と表示位置は変わります。



空気質情報

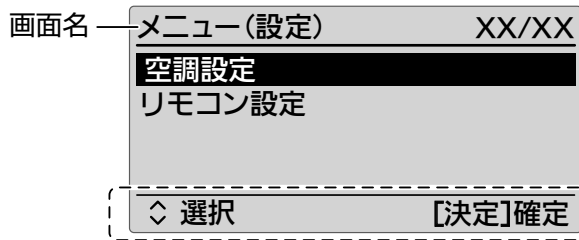
室温、湿度または CO₂ 濃度の空気質情報を表示します。
※湿度、CO₂ 濃度は IAQ センサー (別売品) 接続時に表示できます。

各部の名前

メニュー画面

■ 空調機のみが接続されているとき

トップ画面から **メニュー** を押す
下記の設定画面へ移動します。



リモコン操作ガイド

・ 現在操作できる内容が表示されます。

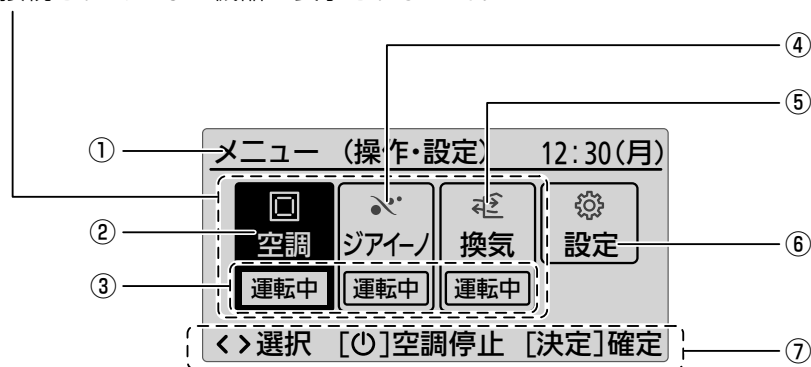
◇ 選択：設定項目を選びます。

[決定] 確定：決定します。

■ 空調機、ジアイーノ、換気が接続されているとき

空調機とジアイーノまたは換気、もしくは両方接続されている場合、トップ画面で **メニュー** を押すと、機器を操作・設定するためのメニュー画面が表示されます。

接続されていない機器は表示されません。



(例) 空調機を選んでいるとき

① 画面名

② 空調

・ 空調機の運転 / 停止を設定します。

③ 機器の状態表示

・ 運転中 / 停止中 / 警報中 (⚠)、点検中 (!) のいずれかが表示されます。

④ ジアイーノ

・ ジアイーノの運転 / 停止を設定します。

⑤ 換気

・ 換気の運転 / 停止を設定します。

⑥ 設定

・ 接続されている機器を設定するメニュー (設定) 画面に移動します。

⑦ リモコン操作ガイド

・ 現在操作できる内容が表示されます。

<> 選択：接続されている機器、設定を選びます。

[⏻] 空調停止：選んだ機器を運転 / 停止します。

[決定] 確定：接続機器の運転のしかたや設定内容の画面に移動します。

インフォメーション画面

トップ画面で **<** を押すと、インフォメーション画面が表示され、設定情報アイコンを確認することができます。
 警報 / 点検が発生している場合は、**<** または **決定** を押すと、インフォメーション画面よりも先に警報 / 点検の画面が表示されます。

1 インフォメーション画面を表示する

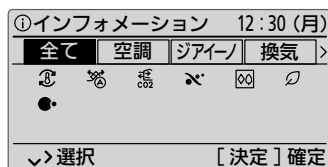
< を押す



- 現在設定しているアイコンが表示されます。

2 機器を選ぶ

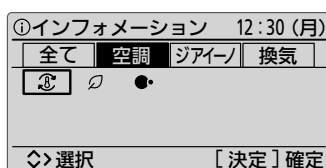
< **>** を押す



- 接続されていない機器は、表示されません。

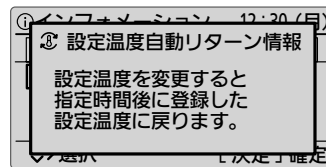
3 アイコンを選ぶ

↑ **↓** **<** **>** で選び、**決定** を押す



4 アイコンの説明を確認する

(アイコンの説明例)



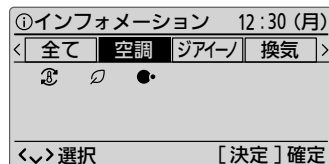
- トップ画面に戻るには、**戻る** を 3 回押してください。

(例) 空調機の設定情報アイコンを確認するとき

空調機のアイコン情報にカーソルを移動させ、

↓ または **決定** を押す

(空調機を選択した例)



お知らせ


- すべての設定情報アイコンと詳細については多機能ワイヤードリモコン (CZ-10RT5 シリーズ) の取扱説明書をご覧ください。

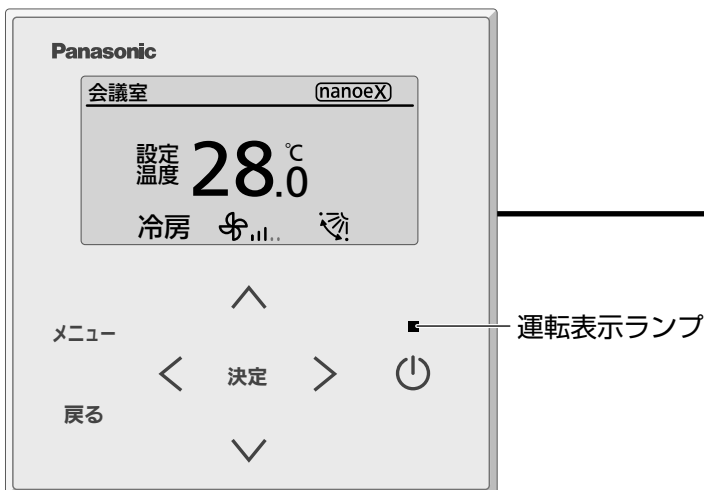
運転のしかた

設定温度・運転モード・風速・風向の設定

運転開始の5時間以上前に配線用しゃ断器（ブレーカー）を入れる。（本体保護のため）

1 運転を始める（運転表示ランプ点灯）

 を押す



設定温度→運転モード→風速→風向の順で変更します。


設定温度
を変えるとき

冷房や暖房など
運転モード
を変えるとき

風速
を変えるとき

風向
を変えるとき

お知らせ

- 設定できない運転モードは表示されません。
- しばらくするとバックライトが消えます。（節電のため）
何かのボタンを押すとバックライトが点灯します。
- 停電の後、通電後に  を押すと、停電前の内容で運転を再開します。

<設定温度について>

- 設定温度は室内ユニットの吸込口付近の温度（目安）です。
据付状態によって、室温とは多少異なります。


<風速について>

- 暖房時、運転開始から設定した風速になるまでに時間がかかることがあります。（18ページ）
（吹出温度などの運転状況に応じて室内ユニットの風速は自動で切り替わり、リモコン表示とは異なる場合があります）
- ドライ時は、設定温度に近づくと自動で弱風になります。（18ページ）

<風向について>

- リモコンのスイング・風向の表示は、フラップの動きと同調していません。
- リモコンに「暖房準備中」、「除霜中」を表示中、風向は、設定に関係なく上向きになり、消灯後は、設定した風向きになります。（18ページ）
- 冷房およびドライ運転時、結露水の滴下防止のためフラップの向きが自動で変わることがあります。ただし、湿度の高い梅雨などに長時間運転を行うなど、条件によっては、結露水の滴下や霧が吹き出すことがあります。
（フラップの向きは、リモコンで風向設定を再度することで、元の風向に戻すことができます）

■ 止めるとき

 を押す（運転表示ランプ消灯）

2 設定する項目を選ぶ

↑ ↓ ⇨ または
決定 を押す



⇐ を押す ⇨ を押す



⇐ を押す ⇨ を押す



⇐ を押す ⇨ を押す

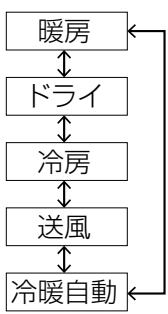


3 設定を変える

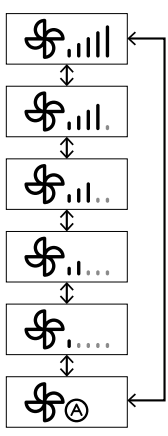
↑ ↓ を押す

決定 または 戻る を押すと
トップ画面に戻ります。

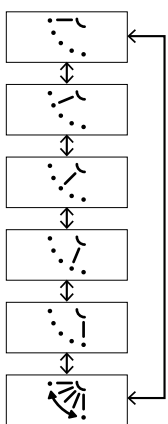
設定温度を選ぶ (0.5°C単位)
冷房・ドライ : 18°C ~ 30°C
暖房 : 16°C ~ 30°C
冷暖自動 : 17°C ~ 27°C



・冷暖自動：
設定温度になるよう、自動で冷房 / 暖房を切り替えます。
運転モードにカーソルがないときは「自動」と表示されます。
(ビル用マルチ UXE シリーズ以外では、室内ユニットのグループ制御が1つの場合のみ)



・ (自動) : 送風時は選べません。



・スイング中に ↑ か ↓ を押すと、お好みの位置でフラップを止められます。
・スイング停止中に ↑ か ↓ を押すと、所定の位置にフラップが設定されます。
・ (スイング) : スイング (停止) : 停止

便利な機能

切/入タイマー運転

■切タイマーの使用例
朝までつけっぱなし…を防いで、ムダをカット！

3:00

運転 停止

切タイマー 運転停止

午前3時に運転を停止したい。


■入タイマーの使用例
会議開始の時間に合わせて、エアコンをオン！

13:00

停止 運転

入タイマー 運転開始

午後1時に運転を開始したい。
・運転中に設定すると停止します。

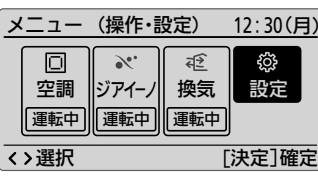


1 **メニュー** を押す (メニュー (操作・設定) 画面表示)
空調機のみが接続されている場合は手順②へ (手順①の画面は表示されません)
「設定」を選ぶ

◀ ▶ → **決定** を押す

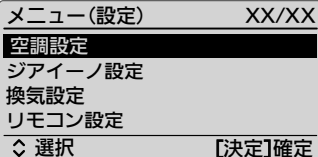
■ 1つ前の画面に戻るとき
戻る を押す

■ トップ画面に戻るとき
メニュー を押す



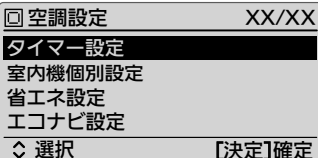
2 「空調設定」を選ぶ

▲ ▼ → **決定** を押す



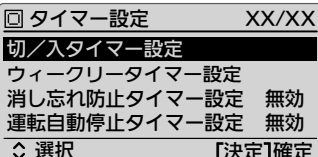
3 「タイマー設定」を選ぶ

▲ ▼ → **決定** を押す



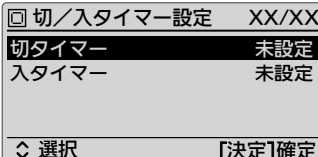
4 「切/入タイマー設定」を選ぶ

▲ ▼ → **決定** を押す



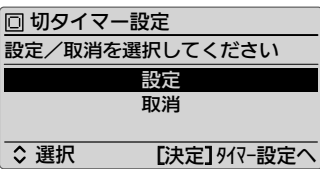
5 タイマーの種類を選ぶ

▲ ▼ → **決定** を押す

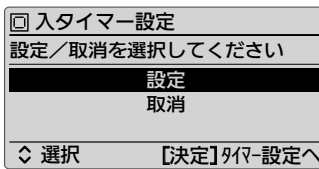


6 「設定」を選ぶ

▲ ▼ → **決定** を押す



(切タイマーを選んだとき)

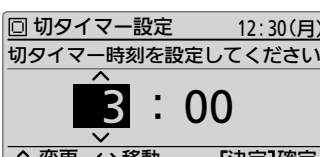


(入タイマーを選んだとき)

■ タイマーをオフにするとき
「取消」を選ぶ

7 時刻を設定する

▲ ▼ (時) → ▶ → ▲ ▼ (分) → **決定** を押す



- 時 (0 ~ 23) : 1 時間単位
- 分 (00 ~ 55) : 5 分単位

お知らせ

- 切/入タイマーを同じ時間に設定すると、切タイマーが優先され、入タイマーは使用できません。
- 運転中に入タイマーを設定すると、運転は停止します。

お手入れのしかた

⚠ 注意




必ず運転（内部乾燥運転を含む 15 ページ）を停止し、配線用しゃ断器（ブレーカー）を切る。
（感電や、ファンが高速回転しているため、けがの原因）

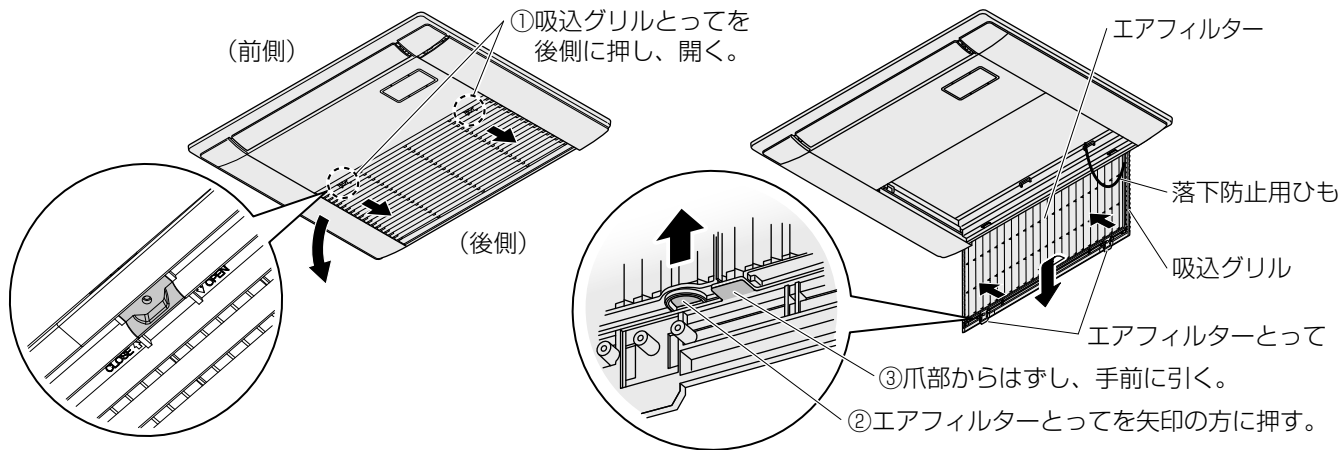
エアフィルターのお手入れ時期と取りはずしかた・取り付けかた



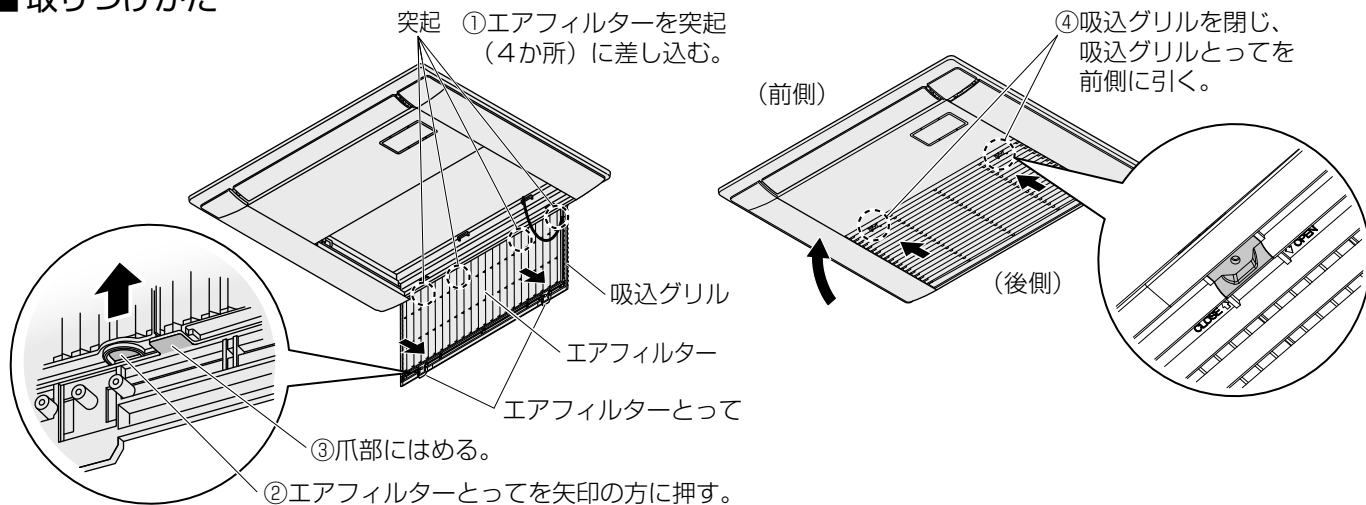
■ お手入れ時期は、

リモコンにフィルターサイン “” が表示されたときを目安にしてください。
エアフィルターのお手入れ後は、フィルターサインのリセットを行ってください。（13 ページ）
ほこりや油汚れの多い環境では、表示に関係なく、こまめにお手入れしてください。

■ 取りはずしかた



■ 取り付けかた



お願い

● お手入れ時に吸込グリルの落下防止用ひもを取りはずさないでください。
（落下によるけがの原因）

お手入れのしかた

日常のお手入れ

■ エアフィルターは、ほこりを掃除機で吸い取るか水洗いする

(取りはずしかた・取りつけかた 11 ページ)

- 日陰で乾燥させてから、元どおりに取り付ける。



お知らせ

お手入れなどでエアフィルターを破損したときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

■ 室内ユニットやリモコンは、柔らかい布でからぶきする

- 汚れがひどい場合は、布に水またはぬるま湯を含ませ、よくしぼってからふいてください。その後乾いた布でふいてください。

お願い

- 40℃以上のお湯を使わないでください。(変形や変色の原因)

- 揮発性のものなどは使わないでください。

アルコール消毒液、ベンジンやシンナー、磨き粉などでふいたり、市販の液状殺虫剤、消毒スプレーなどをかけない。
(変形や変色の原因)



- 次のようなもので乾かさないうでください。ドライヤー、ストーブ、直射日光
(変形や変色の原因)


シーズンの終わり

- 1 晴れた日に、半日ほど送風運転をし、ユニット内部を乾燥させる
(8、9 ページ)
- 2 運転停止 (内部乾燥運転を含む 15 ページ) を確認し、配線用しゃ断器 (ブレーカー) を切る
 - 電源が入ったままだと、電力を消費します。
 - 電源が切れると、多機能ワイヤードリモコン表示部の仕切り線が消えます。
 - 電源が入ったままだと、運転停止してもファンが回転する場合があります。
- 3 エアフィルターを掃除する
(取りはずしかた・取りつけかた 11 ページ)
→「日常のお手入れ」と同じ要領です。

シーズンの始まり

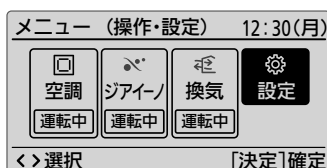
- 1 エアフィルターを掃除する
(取りはずしかた・取りつけかた 11 ページ)
→「日常のお手入れ」と同じ要領です。
- 2 配線用しゃ断器 (ブレーカー) を入れる
 - 必ず運転をする 5 時間以上前に入れてください。(本体保護のため)
 - シーズン中は、配線用しゃ断器 (ブレーカー) を切らないでください。

フィルターサインについて（運転時間確認とリセット）

- エアフィルターのお手入れ時期になるとリモコン表示部にフィルターサイン“”が表示されます。エアフィルターのお手入れ後（11、12 ページ）は、フィルターサインのリセットを行ってください。ほこりや油汚れの多い環境では、表示に関係なく、こまめにお手入れしてください。

- 1** **メニュー** を押す（メニュー（操作・設定）画面表示）
空調機のみが接続されている場合は手順②へ（手順①の画面は表示されません）
「設定」 を選ぶ

< > → 決定 を押す



- 1つ前の画面に戻るとき

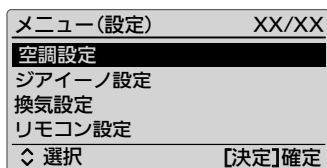
戻る を押す

- トップ画面に戻るとき

メニュー を押す

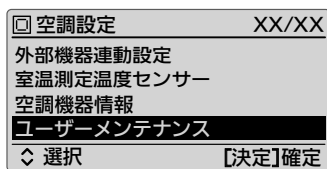
- 2** **「空調設定」** を選ぶ

↑ ↓ → 決定 を押す



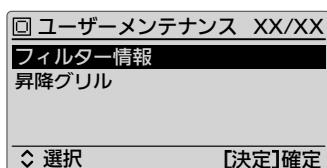
- 3** **「ユーザーメンテナンス」** を選ぶ

↑ ↓ → 決定 を押す

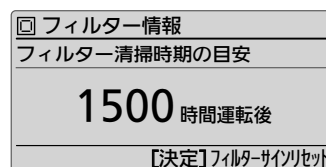


- 4** **「フィルター情報」** を選ぶ

↑ ↓ → 決定 を押す



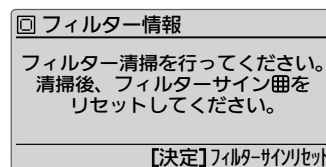
- 5** 1. 清掃までの運転時間を確認するとき



清掃までの運転時間を確認後、**メニュー** を2回押すとトップ画面に戻ります。

2. すぐに清掃して、フィルターサインをリセットするとき

すぐに清掃が必要なときは下記の画面が表示されますので、すみやかに清掃してください。

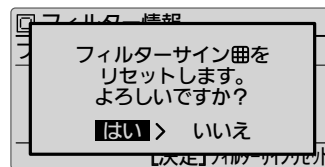


- ① 11、12 ページを参照して、フィルターを清掃する。清掃後、**決定** を押す

- ② フィルターサインリセットをする

< > → 「はい」 を選ぶ → **決定** を押す

- フィルター清掃からの時間のカウントが、リセットされます。



- フィルターサインをリセットしないときは

戻る を押す

お知らせ

- 機能が付いていない場合は、次のような表示が出て使用できません。

この機能は使用できません。

[決定] 閉じる

- フィルターの清掃時期になると、トップ画面にアイコンが表示されます。



ナノイーXについて

ナノイーXの詳しい説明と
拡散シミュレーションをご紹介します
<https://www.panasonic.com/jp/hvac/cacbu/nanoe.html>

業務用空調事業サイト▶



nanoeX (ナノイー X) は、水に含まれた微粒子イオンです。

本製品は、ナノイーX (48 兆) を搭載しております。ナノイーX (48 兆) は、ナノイーに比べて、効果の元である OH ラジカル※1 を 100 倍多く含む微粒子イオンです。

※1：OH ラジカルとは、菌や花粉などの物質に対して抑制効果を持つ高反応成分です。

お知らせ

- お買い上げ時は、ナノイー X 機能が自動で働くよう設定されています。
 - ・ 設定を「オフ」にしたい場合は、ナノイー X に対応したリモコンの取扱説明書を参照してください。
- デバイスから発生するナノイー X は、部屋のにおいを軽減、菌やウイルスの繁殖を抑制します。
 - ・ 付着菌 : 約 23m³ の試験空間で 8 時間後※2
 - ・ 付着ウイルス : 約 23m³ の試験空間で 8 時間後※3
 - ・ 付着脱臭 : 約 23m³ の試験空間で 2 時間後※4の効果であり数値は実際の使用空間での試験結果ではありません。
- ナノイー X は、部屋の空気を利用して発生させます。
- 以下の環境でのご使用をおすすめします。
 - 室内温度：約 5℃～32℃ (露点温度：約 2℃以上)
 - 相対湿度：約 30%～80%ナノイー X は周囲の空気を利用して発生させるため、温度と湿度によっては発生しない場合があります。
- 加湿効果はありません。

目に見えない空気の汚れを抑制して清潔




- ※2 〈付着菌〉【試験依頼先】(一財) 日本食品分析センター【試験方法】試験室 (23m³) において布に付着させた菌数を測定【除菌の方法】ナノイーを放出【対象】付着した菌【試験結果】8 時間で 99% 以上抑制。第 13044083003-01 号 (試験は 1 種類のための菌で実施)
- ※3 〈付着ウイルス〉【試験機関】(一財) 日本食品分析センター【試験方法】試験室 (23m³) において布に付着させたウイルス感染価を測定【抑制の方法】ナノイーを放出【対象】付着したウイルス【試験結果】8 時間で 99% 以上抑制。第 13001265005-01 号 (試験は 1 種類のためのウイルスで実施)
- ※4 〈付着タバコ臭〉【試験機関】パナソニック (株) プロダクト解析センター【試験方法】試験室 (23m³) において 6 段階臭気強度表示法により検証【脱臭の方法】ナノイーを放出【対象】付着したタバコ臭【試験結果】2 時間で臭気強度 1.2 低減 (BAA33-130125-D01)

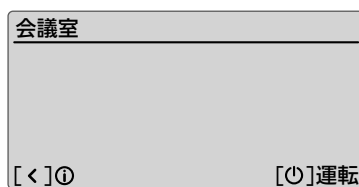
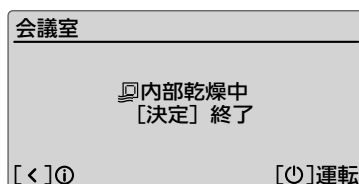
内部乾燥について

内部乾燥機能

■ 内部乾燥運転について

冷房またはドライの運転停止後、乾燥運転を行い室内ユニット内部（風路、ファン、熱交換器）のカビの成長を抑制します。設置環境や運転時間によって、カビの成長やにおいの抑制効果が変わることがあります。

- 運転条件と運転時間
冷房またはドライ運転を5分以上運転し、停止したのちに内部乾燥運転を行います。
最大で90分程度運転します。
- 内部乾燥運転中は、リモコン表示部は右上図のような表示になります。
- 内部乾燥運転中に、再び室内ユニットを運転させたい場合は、を押してください。
- 内部乾燥運転を止めるときは **決定** を押してください。
- 内部乾燥運転が終了、停止した時は、リモコン表示部は右下図のような表示になります。




内部乾燥運転中は、ファンが運転します。フィルター等をお掃除する場合は、必ず内部乾燥運転を停止してから配線用しゃ断器（ブレーカー）を切ってください。



お知らせ

- 多機能ワイヤードリモコン（CZ-10RT5 シリーズ）以外を接続した場合、内部乾燥機能は働きません。
- 多機能ワイヤードリモコン（CZ-10RT5 シリーズ）を接続した場合でも内部乾燥機能は自動で働くよう設定されていません。
 - ・設定を「オン」にしたい場合は、多機能ワイヤードリモコン（CZ-10RT5 シリーズ）の取扱説明書をご覧ください。
- 冷房またはドライ運転が5分未満の場合、内部乾燥運転は行いません。
- 内部乾燥運転中は、室内の湿度が上がることがあります。
- 内部乾燥運転は、冷房・ドライ運転停止後、フラップを開けて乾燥運転を行います。

故障かな？

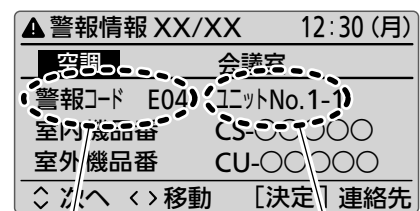
お問い合わせや修理を依頼される前に、まずご確認ください。

| 症状 | | 原因・対応 | ページ |
|---------------------|---------------|---|--------|
| 運転しない | | ● 配線用しゃ断器(ブレーカー)が切れていませんか？ →トリップ位置(中間で止まっている)の場合は、電源を入れずに販売店にご連絡ください。(漏電を検知しています) →完全に切れている場合は、安全確認をしてから入れてください。 | — |
| よく冷えない よく暖まらない | | ● 室内・室外ユニットの吸込口や吹出口のまわりを障害物でふさいでいませんか？ →障害物を取り除いてください。 ● 風速設定を変えてください。 | — 8 |
| 音がする | 水が流れるような音がる | ● エアコン内部に冷媒が流れている音です。 ● ドレンポンプで排水する音です。 特に運転開始時や運転停止後に聞こえる場合があります。 | — |
| | 「ピシピシ」という音がする | ● 部品が温度変化により伸縮するためです。 | — |
| | 「ジー」という音がする | ● ナノイーXが発生している音です。 | — |
| 吹き出した風がおう | | ● 部屋のおいやタバコ、化粧品などのおいがエアコン内部に付着し、吹き出すためです。 →お買い上げの販売店にご相談ください。 | — |
| 冷房運転中、吹出口付近に露がつく | | ● 空気中の水分が冷風で冷やされ、付着するためです。 | — |
| 霧が出る | 冷房運転中、白い霧が出る | ● 特に飲食店等、油類を多く使用する場所に取り付けられている場合は、室内ユニット内部が汚れているためです。 →お買い上げの販売店にご相談ください。 | — |
| | 暖房運転中、白い霧が出る | ● 霜取運転中、まれに室内ユニットから白い霧が出ることがあります。 | — |
| 運転停止後もファンが止まらず回り続ける | | ● 室内ユニット内部(熱交換器)を乾燥させるため、しばらく回り続けることがあります。 | 15 |
| 運転開始時、風がすぐに出ない | | ● 運転停止直後は再運転までに時間がかかります。 →しばらくお待ちください。 | — |
| 風向きがおかしい | 途中で変わる | ● 暖房運転中、吹出温度が低いときや霜取運転時に、自動で水平吹きになります。 ● 冷房およびドライ運転時、結露水の滴下防止のためフラップの向きが自動で変わることがあります。(フラップの向きは、リモコンで風向設定を再度することで、元の風向に戻すことができます) | — |
| | 設定できない | | |
| | 変わらない | | |
| 風向き変更後、フラップが何回か動く | | ● フラップの基準位置に、いったん移動してから、設定した風向きになります。 | — |
| 風速が勝手に変わる | | ● 室内外の状況や設定温度、設定風速によって、風速が変わることがあります。 | 8 |
| 運転モードが変更できない | | ●  (運転切替管理中)が表示されていませんか？先に運転している室内ユニットの運転モードが優先されます。 | 18 |

| 症状 | | 原因・対応 | ページ |
|--------|---|--|-----|
| 室外ユニット | 運転停止後、すぐに運転 / 停止ボタンを押しても再運転しない | ● 圧縮機を保護する回路が働き、約 3 分間は運転しません。 | — |
| | 暖房運転中、「ブシュン」という音がする | ● 霜取運転を行っているためです。 | 18 |
| | 暖房運転中、湯気が出る | ● 霜取運転を行っているためです。 | 18 |
| | リモコンで運転停止後もファンが回り続ける | ● 円滑に次の運転を行うための動作です。 | — |
| リモコン | ナノイー X 点検が表示される | ● ナノイー X の異常が考えられます。 → お買い上げの販売店にご相談ください。 | — |
| | 操作ボタンの反応がよくない 操作をしていないのにピー音がする 操作ボタンとは違う動作になる | ● 操作ボタンが汚れていませんか？ → 汚れをふき取ってください。 ● 操作ボタンの表面がぬれていませんか？ 表面がぬれているとセンサーが押ししていると誤った感知をします。 → 乾いた布でふき取り、再度操作してください。 | 12 |
| | 風速  が表示されない | ● 風速  に対応しないリモコンを接続していませんか？ → お買い上げの販売店にご相談ください。 ● 設定の変更が必要です。 → お買い上げの販売店にご相談ください。 | — |

● 以上のことをご確認いただき、なお異常のあるときは運転（内部乾燥運転を含む 15 ページ）を停止してから配線用しゃ断器（ブレーカー）を切り、お買い上げの販売店に品番と症状をご連絡ください。

- 多機能ワイヤードリモコン表示部に次の警報表示が表示された場合は、一度運転を停止し、約 1 分後に再運転してください。
[・E04 ・E06 ・P10 ・P20 ・H06]
(警報表示が消灯した場合は、そのまま使用できます)
再度、表示されたときや、上記以外の警報表示 (E、F、H、J、L、P の文字と数字の組み合わせ) が表示されたときは、その内容をお知らせください。



警報表示

不具合が発生している
室内ユニットNo

運転のしくみ

■ 暖房運転について

< 暖房能力について >

- ・ 外気の熱を利用して暖房するため、外気温度が下がるにつれ暖房能力は低下します。
(ヒートポンプ方式のため)
- ・ 暖房運転開始から暖まるまでしばらく時間がかかります。(部屋全体を暖める温風循環方式のため)

< 霜取りについて >

長時間の暖房運転時、室外ユニットに付いた霜を溶かすために暖房を止めて霜取運転する場合があります。リモコン表示部に「除霜中」が表示されます。
(約5分～10分)

< 暖房準備について >

以下の場合、リモコン表示部に「暖房準備中」が表示されます。

- ・ 運転開始時
- ・ 運転中にエアコン内部温度が下がったとき

< 暖房運転開始時は >

停止または冷房運転から暖房運転に切り換えた場合、本体保護のため約3分間は運転しません。また運転開始後は、暖かい風が出るまでに約5分～10分程度、時間がかかる場合があります。

■ ドライ運転について

- ・ 室温が設定温度に近づくと自動的に能力が下がります。
- ・ 運転が停止するとできるだけ湿気を再びお部屋に戻さないために、室内ファンは微風運転となります。
- ・ 設定温度に近づくと風速は自動的に弱風になりますので、風速調節はできません。
- ・ 湿度の調整はできませんので、除湿目的や湿度の調整が必要な場合は、専用の機器を選定ください。

■ オイル回収について

冷房・暖房運転中、1時間～3時間ごとにシステム内のオイルを回収するため、室内ファンが停止、弱風または微風運転になることがあります。約5分～10分で元の運転に戻ります。


■ リモコンセンサーについて

通常は室内ユニットの温度センサーが室温を感知していますが、リモコン周辺の室温を感知させることもできます。詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。
(リモコンセンサーから離れた場所に室内ユニットが設置されるグループ制御では、推奨できません)

■ 運転モード（暖房・ドライ・冷房・送風）切替について（ビル用マルチ UXE シリーズ以外）

< 運転切替管理中について >

同一冷媒系統内の複数の室内ユニットのうち、先に運転した室内ユニットの運転モードが優先になります。先に運転する室内ユニットは運転モードが自由に選択でき、送風以外のモードで運転していると、後から運転するリモコンは、先に運転した室内ユニットの運転モードのみの選択しかできません。

またリモコンに  (運転切替管理中) の表示をして、自由に選択できないことを示しています。

< 優先リモコンについて >

同一冷媒系統内の複数のリモコンのうち1台を優先リモコン（運転モード優先切替を「優先」に設定したリモコン）に設定できます。優先リモコンを管理したい運転モードに設定しておくこと、優先リモコンの運転・停止にかかわらず、他のリモコンは優先リモコンの運転モードのみの選択しかできません。設定変更をご希望される場合はお買い上げの販売店にご連絡ください。

仕様

室内ユニット

種類 —— 冷房・ヒートポンプ暖房兼用、分離形




● 1方向天井カセット形（直接吹出形）

| 品番 | 能力 (kW) | | 運転音 dB (A) | | | | | | 製品質量 (kg) |
|------------|---------|-----|------------|----|----|----------|----|----|------------|
| | 冷房 | 暖房 | 音圧レベル | | | 音響パワーレベル | | | |
| | | | 急 | 強 | 弱 | 急 | 強 | 弱 | |
| CS-P22DM5U | 2.2 | 2.5 | 33 | 31 | 29 | 48 | 46 | 44 | 18 + 〈2.5〉 |
| CS-P28DM5U | 2.8 | 3.2 | 33 | 31 | 29 | 48 | 46 | 44 | 18 + 〈2.5〉 |
| CS-P36DM5U | 3.6 | 4.2 | 37 | 33 | 31 | 51 | 48 | 46 | 18 + 〈2.5〉 |

● 性能・運転音（音響パワーレベル）は JIS B8616 パッケージエアコンディショナに基づき据付工事説明書の推奨設置時の数値です。

● 音圧レベルは、室内ユニット正面 1m・下方 1m の値です。

● 製品質量の 〈 〉 内は別売の天井パネルの値です。

● 急：、強：、弱：

● この仕様値はナノイー X をオフにした時のものです。

保証とアフターサービス

よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などは

■まず、お買い上げ先へご相談ください。

▼お買い上げの際に記入されると便利です

| | |
|--------|-------|
| 販売店名 | |
| 電話 | () - |
| お買い上げ日 | 年 月 日 |

修理を依頼されるときは

「故障かな?」(16、17ページ)でご確認のあと、直らないときは、まず配線用しゃ断器(ブレーカー)を切ってから、お買い上げ日と下の内容をご連絡ください。

| | |
|--------|---------------|
| ●製品名 | パッケージエアコン |
| ●品番 | 〇〇-〇〇〇〇(仕様参照) |
| ●異常の内容 | できるだけ具体的に |

●保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理いたします。保証期間：お買い上げ日から本体1年間

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

・修理料金は次の内容で構成されています。

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用

部品代 部品および補助材料代

出張料 技術者を派遣する費用

・補修用性能部品の保有期間 **9年**

当社は、このパッケージエアコンの補修用性能部品(製品の機能を維持するための部品)を、製造打ち切り後9年保有しています。

■相談先がなくお困りの場合は、裏表紙の各ご相談窓口へご相談ください。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくためのために発信番号を通知いたしております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

お使いの冷凍空調機器の改造行為に対して (添加剤などを注入する行為も含む)

当社およびグループ関係会社でない者が冷媒回路に熱交換器や当社指定外の部品などを増設する行為や冷媒に添加剤などを注入する行為に対し、当社およびグループ関係会社は、性能や安全性および信頼性の評価や保証およびメンテナンス等の対応を行いません。従って、これらの改造行為が実行された後の故障・誤動作などの不具合や事故について、弊社およびグループ関係会社やこれらの改造行為に関与していない販売店・工事会社は、一切その責任を負えません。

主要部品の点検と保全周期の目安について

■「点検周期」および「保全周期」の一覧

- 保全周期は保証期間を示しているものではありませんのでご注意ください。
- 本表は主要部品を示します。詳細については保守点検契約に基づいて確認してください。
この保全期間は、製品を長く安心してご使用いただくために、保全行為が生じるまでの目安期間を示していますので、適切な保全設計（保守点検費用の予算化など）のためにお役立てください。
- 保守点検実施の場合でも予期せぬ突発的偶発故障が発生することがあります。この場合、保証期間外での故障修理は有償扱いとなります。

| 主要部品名 | 点検周期 | 保全周期 〔交換・修理〕 | 主要部品名 | 点検周期 | 保全周期 〔交換・修理〕 |
|-------------------------|------|-----------------|----------------------------|------|-----------------|
| 圧縮機 | 1年 | 20,000 時間 | 膨張弁 | 1年 | 20,000 時間 |
| モーター（ファン、フラップ、ドレンポンプ用等） | | 20,000 時間 | バルブ（電磁弁、四方弁等） ドレンパン（注3） | | 20,000 時間 8年 |
| ベアリング | | 15,000 時間 | 熱交換器 | | 5年 |
| 電子基板類 | | 25,000 時間 | センサー（サーミスタ、圧力センサー等） | | 5年 |
| | | | 冷媒センサー | - | 5年 |

機種によって使用しない部品があります。

注 1. 上記の一覧表は以下のご使用条件の場合です。

- ① 頻繁な発停のない、通常のご使用状態であること。
- ② 製品の運転時間は、10 時間／日、2,500 時間／年と仮定しています。

注 2. 以下の項目に適合するときは、「保全周期」および「交換周期」の短縮を考慮する必要があります。

- ① 温度・湿度の高い場所、変化の激しい場所でご使用になる場合
- ② 電源（電圧、周波数、波形歪み等）や負荷変動が大きい場所でご使用になる場合
- ③ 振動、衝撃が多い場所に設置されてご使用になる場合
- ④ 塵埃、塩分、亜硫酸ガスおよび、硫化水素などの有害ガス・オイルミスト等が飛散する場所でご使用になる場合

注 3. 建築物における衛生的環境の確保に関する法律（建築物衛生法）の対象となる建物にご使用の場合は、定期的な点検が必要となります。

■消耗部品「交換周期」の一覧

- 交換周期は保証期間を表示しているものではありませんのでご注意ください。
- 本表は主要部品を示します。詳細については保守点検契約に基づいて確認してください。
- 交換周期は製品を長く安心してご使用いただくために、交換行為が生じるまでの目安期間を示していますので、適切な保全設計（保守点検費用の予算化など）のためにお役立てください。

| 主要部品名 | 点検周期 | 交換周期 | 主要部品名 | 点検周期 | 交換周期 |
|--------------|------|----------|--------------------------|------|------|
| ロングライフフィルター | 1年 | 5年 | 冷媒センサー（注4） | - | 5年 |
| 自然気化式加湿器（注1） | | 3年 | ヒューズ | 1年 | 10年 |
| 銀イオン系抗菌剤（注2） | | 1年 | クランクケースヒーター、 凍結防止ヒーター | | 8年 |
| ファンベルト（注3） | | 5,000 時間 | | | |

機種によって使用しない部品があります。

注 1. 建築物における衛生的環境の確保に関する法律（建築物衛生法）の対象となる建物にご使用の場合は、定期的な点検が必要となります。

注 2. 銀イオン系抗菌剤は消耗品です。交換周期は冷房運転下における周期になります。

また、下記の項目に適合する場合には、交換周期の短縮を考慮する必要があります。

- ・ 温度・湿度が高い場所、あるいはその変化の激しい場所でご使用される場合
- ・ 頻繁な発停がある場合、運転時間の長い場合（24時間空調など）
- ・ 気化式加湿器を使用される場合

交換周期は保証期間を示しているものではありませんのでご注意ください。

注 3. ファンベルトは消耗品です。交換後、数日間運転を行ってからファンベルトの張り具合を見てください。また、1か月に1回を目安にファンベルトの張り具合を見てください。ファンベルトは適正な張り具合が必要です。ファンベルトの調整は、据付工事説明書を確認してください。

注 4. スプレー類などに含まれるシロキサンが多い場所（理・美容院）では冷媒センサーが検知できなくなる可能性がありますので、定期的に交換してください。

メモ

ご確認ください

■ 試運転・引き渡し時の確認

| | 会社名 | 担当者名 | 実施日 |
|-----------|-----|------|-----|
| 据付工事 | | | / |
| 試運転チェック | | | / |
| お客様への取扱説明 | | | / |

■ 定期点検整備契約のおすすめ

常に最良の運転状態を維持するためには、シーズン前後の点検整備が必要です。契約されるだけで需要家様に代わり専門家が設備全体を定期的に点検整備する「定期点検整備契約」への加入をお勧めいたします。「定期点検整備契約」の詳細については、お買い上げの販売店または、工事店にご相談ください。


| | | | |
|-------|---------|------|--|
| 契約会社 | TEL () | | |
| 契約日 | | 担当者名 | |
| 点検日 1 | | | |
| 点検日 2 | | | |

■ 機器廃棄時の扱いについて

- ・この製品は「フロン排出抑制法」に定める「第一種特定製品」です。
- ・廃棄またはリサイクルする場合、また移動・再設置するときに冷媒回収が必要な場合は、法に基づく冷媒の回収・運搬・破壊・書面管理を行ってください。
- ・冷媒回収を実施した引取証明書が必要です。
- ・冷媒未回収の機器は引渡し禁止です。


ご使用の回線（IP 電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

● 機器に関する使い方・お手入れなどのご相談・お問い合わせは・・・

| 空調・換気・給湯の相談窓口 | |
|---|--|
| 電話 フリーダイヤル  0120-870-199 音声ガイダンスに従って商品を選択してください。 フリーダイヤルがご利用いただけない場合 050-3158-1222 (有料) ・お電話をいただく際には、番号を十分にお確かめの上、おかけまちがいのないようにお願いいたします。 | <営業時間> 24時間365日受付 <対応事務> 機器に関するご相談・お問い合わせ FAX 050-3606-7370 |

● 修理に関するご相談は・・・

設備工事会社および設備販売代理店にてご購入されたお客様へ

| パナソニック 空調修理ご相談窓口 | |
|--|---|
| 電話 フリーダイヤル  0120-087-956 (パナくうちょうこーる) ・携帯電話・PHSからもご利用になれます。 |  |

電気家電店および電気量販店にてご購入のお客様へ

| パナソニック 修理ご相談窓口 | |
|---|---------|
| 電話 フリーダイヤル  0120-878-554 ・携帯電話・PHSからもご利用になれます。 | パナは イイヨ |

パナソニック株式会社 設備ソリューションズ事業部

〒370-0596 群馬県邑楽郡大泉町坂田1丁目1番1号

© Panasonic Corporation 2024

Printed in Japan
ACXF55-39490
BE0324-0